

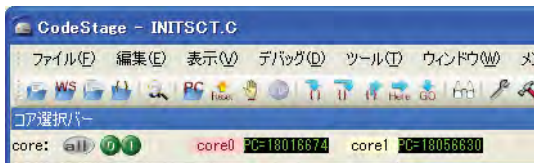
高性能デバッガ for Code Debugger

Code Stage

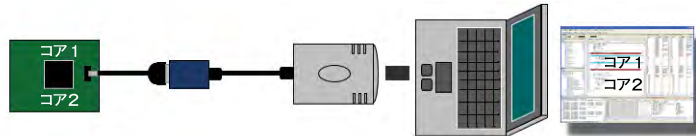
The screenshot displays the CodeStage debugger interface for the 'INIT_TASK1.C' program. The main window shows the source code at line 54, which is a while loop copying data from the D-section to the R-section. The CPU registers window shows R0 through R15, with R15 containing the value 40274439. The stack window shows the current stack frame for 'INIT_TASK1.C' at address 18016674. The memory window shows the contents of memory starting at address 00000000, with a pointer to 'dbtl_top' at 18016D08. The right-hand side of the interface shows the register list and the local variable window, which includes variables like 'dbtl_top', 'dbtl_sz', and 'btbl_top'.

マルチコアのデバッグに対応

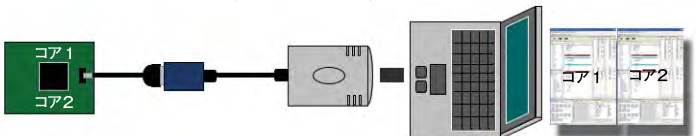
一つのデバッガ本体で複数コアのデバッグをサポート。コア選択バーにより、コアの状態やコア別の制御を簡単に行うことができます。



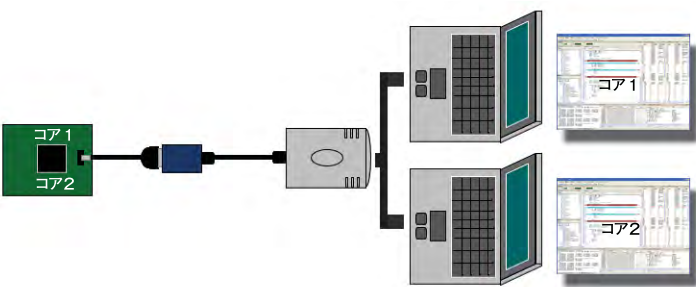
<使用例1 PC×1 (LAN or USB)、デバッガソフト×1起動>



<使用例2 PC×1 (LAN or USB)、デバッガソフト×2起動>



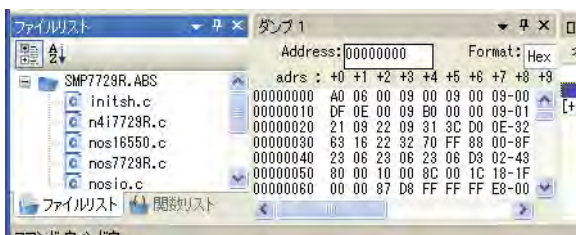
<使用例3 PC×2 (LAN)、デバッガソフト×2起動>



先進のユーザーインターフェースを搭載

ドッキング・ウィンドウ

全てのウィンドウに対してドッキングすることができます。これにより、見たい情報が隠れないように配置することができます。



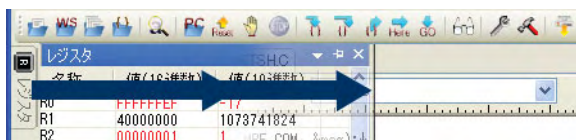
ウィンドウのタブ化

タブにしてグループ毎に整理すれば、必要な情報を必要な時に、簡単に参照することができます。



オートハイド機能

普段参照しないウィンドウは、隠しておけば画面を有効に使うことができます。見たいときはマウスをあてるだけです。

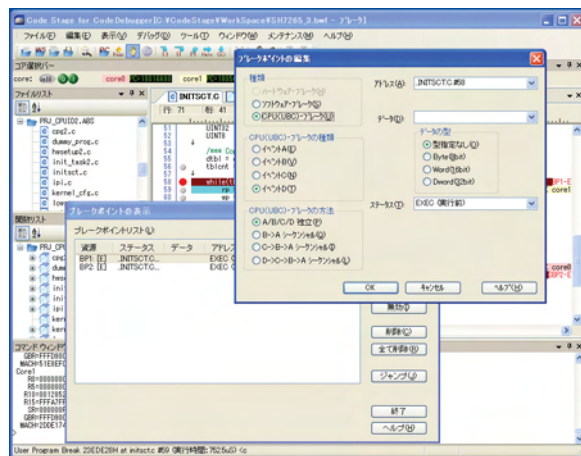


ソースレベルデバッグをサポート

C/C++言語のソースレベルデバッグをサポート。ソースウィンドウにてステップや変数の参照が可能です。

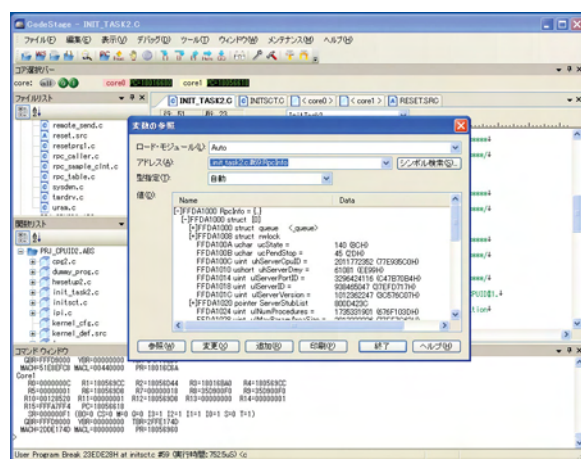
実行・ブレーク

ブレークポイントの設定もソース行のボタンをワンクリックするだけで簡単に設定できます。



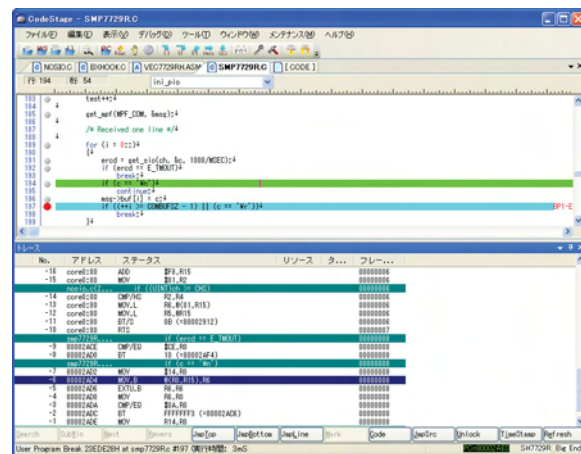
変数の参照

変数の参照もソース画面上でダブルクリックするだけで簡単に操作できます。



トレース

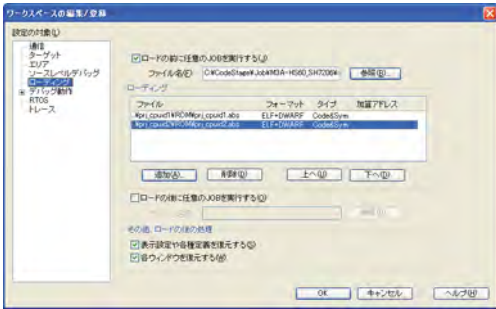
実行した命令トレースもアセンブラレベルだけでなく、ソースとのミックス表示やソース画面と連動して参照することができます。



便利な機能

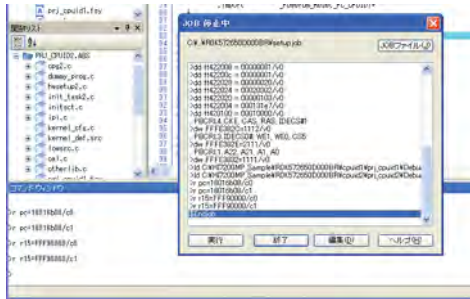
ワークスペース

面倒な初期設定は、ワークスペースとして作成して、ファイルに保存。これにより次回からの初期設定は、自動的に行うことができます。



JOB

バスコントローラの設定など決まった操作はJOBとしてバッチ処理にすれば、効率よくデバッグできます。



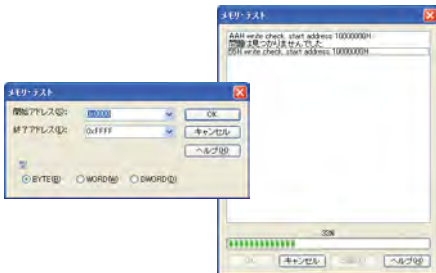
2点間測定

実行時間の測定ポイントも、ソース画面から簡単な操作で指定することができます。



メモリスト

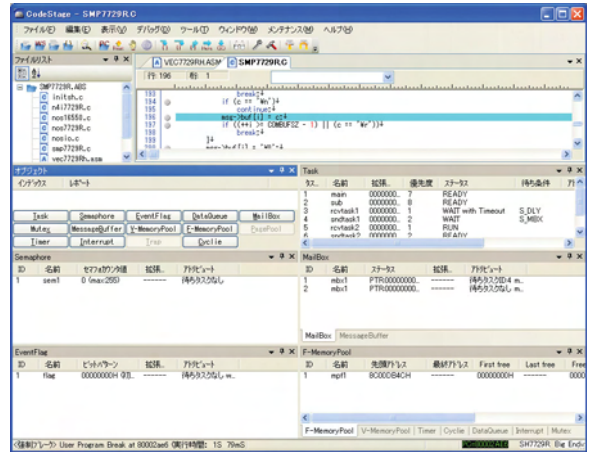
専用のダイアログでメモリ操作やテストを簡単に行うことができます。



RTOS対応

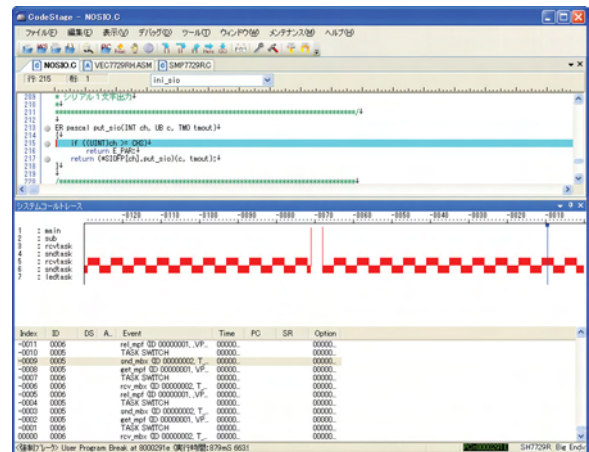
OS資源の表示

リアルタイムOSのタスク情報やセマフォ情報など、OSの各資源を専用ウィンドウにて表示します。



システムコールのトレース

実行したシステムコールの履歴を簡単に参照できます。また、その時のタスクの遷移もグラフィカルに表示します。



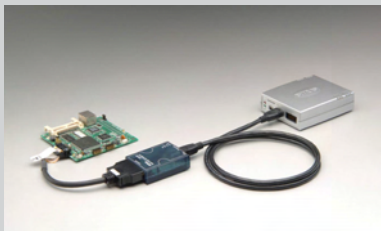
メンテナンスも簡単

アップデート

デバッグ本体のアップデートもメニューから簡単にできます。



対応デバッグ本体



- DR-01シリーズ
対応CPU： SuperH、H8SX、H8S、H8
ARM
ホスト接続：LAN (10BASE-T/100BASE-TX)
USB2.0



- DH-1200シリーズ
対応CPU： SuperH、H8S、H8
ホスト接続：LAN (10BASE-T/100BASE-TX)
USB1.1

対応ホストコンピュータのOS

Windows Vista、Windows XP、Windows 2000

対応コンパイラ

ルネサス テクノロジ社 SHC、H8C
ARM社 ADS、RVCT
Green Hills Software社 C/C++コンパイラ
IARシステムズ社 Embedded Workbench
ガイオ・テクノロジ社 XASS-V
GNU C/C++コンパイラ

対応RTOS

ルネサス テクノロジ社 HIシリーズ (μ ITRON Ver.3/4)
ミスボ社 NORTi (μ ITRON Ver.3/4)
TOPPERSプロジェクト TOPPERS/ASP、JSP、FI4カーネル (μ ITRON Ver.3/4)
T-Engineフォーラム T-Kernel
ルネサス北日本セミコンダクタ Smalight OS V3
組込みLinux

対応CASEツール

キャッツ社 ZIPC

SuperHは(株)ルネサス テクノロジの(日本国における)商標です。
ARM、ARM9は英国ARM社の登録商標です。
 μ ITRON はMicro Industrial TRON の略称です。
TRON は、"The Real-Time Operating System Nucleus"の略称です。
Windowsは米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他記載されている製品名は、各社の商標または登録商標です。

製造元

問い合わせ先

ビットラン株式会社

ICE 事業部

〒361-0056 埼玉県行田市持田2213
TEL.048-556-9881 FAX.048-556-9591
E-mail : ice-sales@bitran.co.jp

URL <http://www.bitran.co.jp/ice/>

代理店